

有限会社 鬼塚日昭堂

所在地 百間町2丁目1-6

設立 昭和23年

従業員数 5人

事業内容

○菓子の製造販売

代表取締役
鬼塚 憲幸さん

当店は、昭和23年に創業した菓子店です。祖父が和菓子店として創業しましたが、私が洋菓子店で修行し、その技術を持ち帰ってから洋菓子も取り扱うようになりました。その時に商品化したものが和と洋の魅力を一口で楽しめる「生クリーム大福」です。夏場の商品として開発しましたが、最初はなかなか売れませんでした。地元の女子高生が面白いと興味を持ってくれたことがきっかけで口コミが広がり、現在は当店の看板商品の一つになっています。

商品には、茶や紅茶、甘夏など水侯にはポテンシャルが高い食材があるので使用するようになっています。また、素材の美味しさを引き出すためにシンプルな製法を心がけ、安心して食べて欲しいので添加物をなるべく使用しないことにもこだわっています。



▲生クリーム大福などの看板商品

市内の菓子店と市が協力し、町おこしを目的に平成19年に発足した「スイーツのまち水侯実行委員会」の活動は現在も続いています。私は現在、同会の会長を務め、同業者たちと共にイベントに出店するなどして水侯の菓子店の周知に取り組んでいます。また、水侯高生が授業の一環として市内外のイベントで販売するの支援や製造にもこれまで参加してきました。高生生の熱意に応えるため試作を何度も重ね、納得いくものが完成したときはとても嬉しかったです。

水侯がもつとにぎやかなまちななるよう、私たちは菓子職人として魅力づくりや商品づくりを続けていきます。

お菓子屋さんが焼くクロワッサンなど和洋折衷だけでなく、さまざまな要素を取り入れて新商品作りに取り組んでいます。お菓子作りに興味がある学生さんいつでも見学にお越しください。



Instagram